

項目	後方視的研究	
試料・情報の利 用目的 及び 利用方法	研究課題名	当院における前立腺小細胞癌または神経内分泌癌の後方視的研究
	研究目的	前立腺癌は男性が罹患する一般的な癌だが、前立腺小細胞癌または前立腺神経内分泌癌は前立腺原発腫瘍の中でも珍しい組織型であり、初診時の時点で局所浸潤や転移を認める症例が多い。確立した全身療法が無く、また進行が早く、予後が悪い疾患である。2006年1月以降で、当院において前立腺小細胞癌または前立腺神経内分泌癌と病理診断された症例に関して、初診時のTNM分類や導入された治療方法などを比較し、全生存期間をはじめ、後方視的に解析を行う。今後当院を受診され、同様の診断された症例に対して治療や緩和医療介入の方法や時期に対しての一助となることを目的とする。
	研究対象者	2006年1月から2022年7月に当センター泌尿器科で前立腺小細胞癌または神経内分泌癌と診断された患者さん。
	研究期間	西暦 2022年10月11日～西暦 2023年5月1日
利用する試料・情報の項目 (チェック[X]が入った項目を利用します)	<input type="checkbox"/> 血液 <input type="checkbox"/> だ液 <input checked="" type="checkbox"/> 臨床検査データ <input type="checkbox"/> 病理組織 <input type="checkbox"/> 排泄物(尿・便) <input type="checkbox"/> その他(記載して下さい) <input type="checkbox"/> 毛髪 <input checked="" type="checkbox"/> 診療記録	
試料・情報の 管理について の責任者	当センター研 究責任者	泌尿器科 山本章太郎
試料・ 情報を 利用す る者の 範囲	当センターでの実施診 療科/部局等	泌尿器科、病理診断科
	共同研究の場合、共同研 究機関および各施設で の研究責任者	なし
試料・情報の利用停止および 情報公開に関する窓口	神奈川県立がんセンター 泌尿器科 山本章太郎 045-520-2222	